

～ ヤマケイ通信 ～

- いつもお世話になり誠にありがとうございます。
- 時が経つのは早いもので1月があつという間に過ぎていったように思います。
- 節分の豆まきが終わり、立春を迎え、間もなく来る春を迎える準備になりましたが、
- 2月は一年の中で最も寒さが厳しく、雪も多い季節です。
- お出かけの際はくれぐれも天候や防寒対策に注意してください。



2月14日はバレンタインデー

- 日本では年間のチョコレート消費量の約2割近くが消費されるというバレンタインデー。
- ヨーロッパ発祥とされるバレンタインデーは世界各国で親しまれています。
- 日本では女性から男性にチョコレートを贈ることが風習になっていますが、
- 海外では恋人や友達、家族などが花束やお菓子、カードなどを贈り合う文化となっています。
- バレンタインデーの起源にはいくつか説がありますが、もっとも広く知られているのは、聖バレンチヌス（バレンタイン）司祭にちなむものです。
- その昔、3世紀のローマ帝国では、皇帝が軍隊の質と士気の向上を目的に若い兵士たちの結婚を禁じていました。しかしこれに対してバレンチヌス司祭は、人間性に反するとして抵抗し、密かに兵士達の結婚を取り計らいました。兵士達は大いに喜びバレンチヌスに感謝をしましたが、これがローマ皇帝クラウディウス2世に知られることとなり、バレンチヌスは2月14日に処刑されてしまいます。
- その後バレンチヌス司祭は「愛の守護聖人」として敬愛されるようになり、司祭のおかげで結婚できたカップルが彼の命日である2月14日を「愛の日」として感謝を捧げたのがバレンタインデーの起源とされています。
- 自分の命を犠牲にしてまで愛を伝え、実践したバレンチヌス。「愛の日」として恋人同士だけでなく、家族や友人などいろんな人に愛を伝え合うのも素敵かもしれませんね♪



チョコレートにも致死量がある！？

- 過去のバレンタインデーに「チョコレートにも致死量がある」という話が拡散しました。
- チョコレートの致死量は体重の1割とされています。60kgの場合は6kgとなりますね。
- これはチョコレートのせいではなく、チョコレートに含まれている糖分の影響によるものです。
- 当たり前ですが、醤油を飲み過ぎると塩分過多で致死量を超えてしまいますし、砂糖にももちろん致死量が存在します。体重の1割のチョコレートを一気に食べられる訳はないですが、糖分の摂りすぎは健康を害するので十分注意しましょう（・ω・）

ご購入ありがとうございました。次回号をお楽しみに(ˆoˆ)



有限会社 山本圭商店



各種包装機用超硬カッター、セラミック加工、テフロン加工、各種表面処理加工、包装資材全般販売
〒537-0012 大阪市東成区大今里 3-11-24 TEL 06-6971-1347 FAX 06-6971-2201 www.tyoukou.jp